

こどもどまんなかアクション事業 令和7年度 未来創造こども会議



事業報告書

事業概要



テーマ

多文化共生リーダーになろう！

概要

多文化共生について学び、異なる文化的背景を持つ人々と共に生きる社会の実現に向けて、自分たちにできることを考え、市長に提案をしよう！

事前研修

第1回 10月 4日 第3回 11月 8日
第2回 10月25日 第4回 11月29日

本会議

日時：12月13日（土）15時から16時45分
会場：本庁舎5階 第2応接室

出席者

1. 参加児童・生徒 12名

- ・小学5年生 → 1名
- ・中学1年生 → 3名
- ・中学2年生 → 2名
- ・中学3年生 → 3名
- ・高校生スタッフ → 3名

2. 理事者 5名

- 金澤市長
- 総合政策部未来創造戦略室 成田室長
- 総合政策部未来創造戦略室 桧田国際戦略主幹
- 教育部 斎藤部次長
- 健康こども部 野見山部長

本会議の流れ



タイムスケジュール	
15:00	開会 市長挨拶 (5分)
15:05	概要説明 (5分)
15:10	提案発表 (TEAM MAX) (15分)
15:25	市長と懇談 (10分)
15:35	提案発表 (Connecters) (15分)
15:50	市長と懇談 (10分)
16:00	提案発表 (SHIOMUSUB'z) (15分)
16:15	市長と懇談 (10分)
16:25	記念品贈呈 (10分)
16:35	記念撮影 (5分)
16:40	市長総括 (5分)
16:45	閉会

事前研修

第1回 10月4日（土） 13：30～17：30

◆アイスブレイクの様子



◆未来創造戦略室の方から講義を受け、外国の方と交流する児童たち



第2回 10月25日（土） 13：30～17：30

◆ワークショップの様子



◆提案内容について考える児童たち



事前研修

第3回 11月8日（土） 13：30～17：30

◆プレゼンのコツを伝える高校生スタッフ ◆プレゼン資料を作成する児童たち



第4回 11月29日（土） 13：30～18：00

◆プレゼン資料を完成させ、本会議に向けて発表練習を行う様子



本会議 ※当日の様子は青少年課 Instagram にて配信しました。



12月13日（土） 15:00～16:45

◆市長に提案を発表し、担当部局の方と懇談する児童たち



◆最後に市長と記念撮影！



事前研修の成果として皆さんが出発した提案内容については、市長のお話にもありましたとおり、担当部局が主となり、より多く実現するために、協議を重ねて取り組んでいきます。

今後も皆さんから色々なアイデアを出していただき、様々な事業に繋げていきたいと考えていますのでよろしくお願ひいたします。

グループ名：TEAM MAX

名前・学校・ 学年	TEAM MAX	提案要旨
さとう じょう 佐藤 晟 (日新小学校 5年)		<p>●学校での多文化共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「多文化クラブ」を設置する <p>外国人の子がいつ転校してきても、多文化クラブのメンバーが中心となって学校全体で受け入れやすい環境を作ることを目的とする。</p> <p>小学校では世界の簡単な絵本を読んでみて、外国の文化を深めたり、ローマ字を積極的に使いながらの自己紹介など、日本語の世界を飛び出します！中学校では英語などの他言語の本をみんなで読んでみたり、「多文化新聞」という学校の掲示物を作ることで、多くの生徒に見てもらうことができ、他の文化の知識を学ぶことができる。</p>
しおざき しゅんすけ 塩崎 駿祐 登別明日中等 教育学校 1年		<p>●社会での多文化共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学べて食べれる <p>和食を教えるイベント、日本のルールやマナーを知ってもらい楽しく日本に住んでもらうことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苫小牧市役所にヘルプセンターを設ける（1階） <p>翻訳機を置く。ヘルプセンターの中は多言語を使う。やさしい日本語の絵本を置く。あいうえお表を置く。AIを活用し混み状況が分かるようになる。ごみ分別ゲームを多言語版で置く。これらのことでの外国人を助け、日本についても学ぶことができる。</p>
あべ おうが 阿部 桜雅 光洋中学校 2年		<ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生地図の設置 <p>日本語、英語、中国語、韓国語の四か国語で書かれた地図を設置する。文字を大きくし、近くの施設の説明を入れることで苫小牧にしかない地図に！外国人・高齢者・日本人にも嬉しい地図になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内ピクトグラム大量発生！？計画 <p>市役所、駅などスケールを大きく様々な場所にピクトグラムの看板を設置する。とまチップを使うことで支持率（人気）を上げたい。</p>
高校生スタッフ とまべち ここの 苫米地 心絆 苫小牧東高等学校 2年		

グループ名 : Connecters

名前・学校・学年	Connecters	提案要旨
うちうみ ゆきと 内海 幸橙 青翔中学校 1年		<p>●学校での多文化共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やさしい日本語について知る授業を行う <p>未来創造戦略室の方々による出前授業や、教室でクラスの仲間たちと相談して考え合う形式の授業を行う。これらを行うことで、外国人との交流に使えるツールの一つを学ぶことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多文化クイズを行う <p>学校の授業で、多文化共生をテーマにクイズ形式で学ぶことで、気軽に参加でき、興味も湧いてくる。（総合の授業で行う）</p>
とうがし ゆめ 藤樺 祐芽 凌雲中学校 3年		<p>●社会での多文化共生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前再開発で多文化共生のスペースを設置してもらう。 <p>「食文化交流センター」を作り、異文化クッキングを開催する！</p> <p>タイ料理や韓国料理など様々な国の料理を作り、実際に作った料理を食べる。その後は異文化交流会を行い、料理はもちろんその国の考え方を知り、遠かった国のこととも身近に感じられる！偏見が消える！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多文化交流会の開催 <p>町内会館などを利用し、出張版異文化クッキングを行う。そこで、苫小牧市で生活していく上の苦労などについて聞くことができれば、相手を理解し外国人の方と距離が近づくきっかけになる！</p>
高校生スタッフ いしやま りょう 石山 謙 苫小牧東高等学校 1年		

グループ名：SHIOMUSUB'z

名前・学校・学年	SHIOMUSUB'z	提案要旨
さとう りゅうき 佐藤 龍季 和光中学校 1年	<ul style="list-style-type: none"> ●社会での多文化共生 <ul style="list-style-type: none"> ・イミテーションイベント 外国のイベントを真似し、日本で行う。 	観光に来た外国人が参加しやすく、またお互いの文化を知れることで、交流が深まっていく！
はった こうき 八田 幸興 啓北中学校 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの居場所づくり <ul style="list-style-type: none"> ①駅前再開発時に多文化共同スペースを設置 そのようなスペースがあることで、外国から来て分からぬことを解消でき、日本人も外国のことを聞けたりする。外国人が自分のお店を出したり、特技を披露することで駅前が活性化する！ ②お店の混み具合がリアルタイムでわかる多言語掲示板の設置 苫小牧駅に設置することで、1日中到着時刻は異なるが、待ちなしですぐお店に入れたり、待ち時間が長いことで他のお店を探したりすることで、駅前が活性化していく！ 	●学校での多文化共生 <ul style="list-style-type: none"> ・給食作戦 学校の給食メニューに他の国々の様々な食べ物を出す。互いの国の文化を知り、話題が広がりお互いを尊敬し合えるようになる！
高校生スタッフ のむら めい 野村 芽生 苫小牧東高等学校 1年		